

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

SAKURA

Since 2013



Vol.32
11・12月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



ジョージ・リー ©SimonFowler

神童から真の芸術家へ— マエストロ ワレリー・ゲルギエフが 認めた特別な才能！

== INDEX ==

Pick Up Artist

ジョージ・リー（ピアニスト）
Chor stella（混声合唱団）

さくらプラザ 自主事業レポート

オープンドー 「真夏のこども探検隊」
こどものための芸術の学校（パントマイム）

連載

庚寅長月の会 楽屋よりもやま嘶
チェコ声楽留学奮闘記
男は背中で物語る 戸塚見返親仁
出張！ 戸塚新聞



ピアニスト ジョージ・リー

～チャイコフスキー国際コンクール 第2位! 今注目の若手ピアニスト～

あのマエストロ ワレリー・ゲルギエフが認めた特別な才能!

若きピアニスト ジョージ・リーが、2019年1月さくらプラザにてリサイタルを開催します。

2015年に行なわれた第15回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門で第2位を受賞し、その名を世界に知らしめました。

神童から真の芸術家へと飛躍した23歳(インタビュー時点)の『ジョージ・リー』の素顔に迫ります!

—チャイコフスキー国際コンクールにチャレンジする前と、コンクール入賞後、そして現在とで環境の変化があったかと思いますが、ご自身に何か心境の変化などはありましたか? また、変わらないことはありますか?

ジョージ・リー(以下、略):

大きく変わりました。チャイコフスキー国際コンクールで入賞して以来、マエストロ ゲルギエフの指揮するマリインスキーオペラ劇場管弦楽団との共演をはじめ、世界中の素晴らしいホールで演奏させてもらえる機会がとても多くなったのです。しかし自分自身の心持ちは、音楽を奏でることに対する情熱は全く変わりません。そういう気持ちは変わるもの、むしろコンクール以来ますます深まるように思います。

—マエストロ ワレリー・ゲルギエフからの賞賛がありますが、マエストロはご自身にとってどのような存在ですか?

チャイコフスキー国際コンクールで初めて出会ったときから、マエストロは僕にとってかけがえのない、大きな存在です。彼は僕に共演のみならず、サンクトペテルブルクでのリサイタルなど多くの演奏機会を与えてくれています。恩師でもあり、彼と仕事ができるチャンスにいつも感謝しています。とても心の温かい音楽家で、僕は彼から本当に多くのことを学んでいます。

—2011年にはメルケル首相を迎えたホワイトハウスの公式晩餐会でオバマ前大統領のために演奏を披露されましたね! その経験はピアニスト人生において何か影響はありましたか?

ピアニスト人生に影響しているのかどうかは分からないけど、あの夜が人生における忘れられないひとときだったことは間違ひありません! 16歳の時、オバマ前大統領とメルケル首相のために演奏するなんて、まさかそんなことが起こるとは思っていませんでした。信じられないほど、名誉で光栄なことです。ピアニストとして練習を積んでいくことへのさらなる決心、原動力となりました。

—ハーバード大学とニューイングランド音楽院とのジョイントプログラムで学んでいらっしゃいますが、ご自身の音楽において、それはどのような影響を与えていますか?

様々な分野において、大きな影響を感じます。大学で経験した全てのことが自分を一人の人間として成長させ、音楽への向き合い方までもが成熟されました。また、ハーバード大学で文学を学ぶことにより、音楽を作り上げていくための思いがけない洞察力とインスピレーションを得ることができます。例えば、ワーズワースの詩を読み、強く心を動かされた時のその崇高なイメージ、世界観を曲の



チャイコフスキー国際コンクール受賞式の様子

メッセージに移入させる、といったふうに。

—音楽以外で好きなこと、趣味はありますか?

スポーツが大好きで、野球、サッカー、アメフトを観戦します。時間があるときは自分でもプレイしますが、手を怪我しないようにサッカーばかりになってしまいます!

—尊敬する演奏家、作曲家をお教えください。

たくさんいます!もし何人がピックアップするとすれば、僕の尊敬する演奏家リストの上位にいるのはウラディミール・ホロヴィツ、アルフレッド・コルトー、カルロス・クライバーなど。

作曲家といえば、ベートーヴェンと、シューベルト、ラフマニノフかな。

—クラシックで好きな曲を教えてください。その曲にはどんな思い入れがありますか?

こちらもたくさんありますね。お気に入りの曲は、そのときの感情や取り巻く環境によって変わっていきます。しかしベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番は、その透き通った美しさと、作品を通してあまねく高尚さが、ずっとお気に入りの曲です。曲の中に散りばめられた、心を搔き乱されたり、激しくゆすぶられるような素晴らしい瞬間、これらひとつひとつの体験を大事にしていきたいと思っています。

—今回の戸塚公演でのプログラムについてお聞きします。どのような思いでこのプログラムを決めたのですか?

ベートーヴェン: アンダンテ ファヴォリ へ長調 WoO.57
ベートーヴェン: ピアノ ソナタ 第21番 ハ長調
「フルトシュタイン」Op.53
リスト: 巡礼の年 第3年より: エステ莊の噴水 S163-4
リスト: 巡礼の年 第2年「イタリア」より:
ベートーヴェン: ピアノソナタ 第104番 S161-5
リスト: 「ドン・ジョバンニ」の回想

このプログラムからは、ベートーヴェンからツェルニーを通してリストへと繋げられている、素晴らしい伝統、音楽的系譜を感じていただけると思います。この継承された音楽的スタイルは大変興味深く、二人の作曲家が一つのリサイタル・プログラムの中での化学反応を起こしている理由がよく分かります。

前半にはまず、「アンダンテ ファヴォリ」を選びました。「アンダンテ ファヴォリ」はそもそも、「フルトシュタイン」の第2楽章にと作られていたのです。ですから、この曲を「もう一つの2楽章」として「フルトシュタイン」への導入に持ってくるのは、とてもいいアイデアだと思いました。

後半に選んだリストの作品は、まさにリストがどのような人物であったかが完璧に描かれている「絵」のようです。ほとんどの方はリストをただ超絶技巧のヴィルトゥオーゾであったと思いがちですが、今回「巡礼の年」から選んだこの2曲は、彼の詩的で叙情的な側面を良く表しており、またその曲の世界を強烈な色彩で描いています。「ドン・ジョバンニ」では、彼のヴィルトゥオーゾ性が、モーツアルトのオペラで描かれたドラマを創りあげていると思います。

—今後、チャレンジしたい曲はありますか? またどのような演奏家・音楽家になっていきたいですか?

これからもたくさんの作品にチャレンジしていきたいです。数限りなく存在する作品に挑戦できるので、ピアニストはラッキーですよね。

今後はブームス、シーマン、シーベルトを特に重点的に勉強したいと思っています。



音楽にいつでも真摯に向き合いつつ、ユニークさや思慮深さのようなものを持ち合わせた音楽家になりたいです。

—以前にも来日されていますが、日本はお好きですか? 初めて来日されたときの日本の印象はいかがでしたか?

日本は大好きです! 1回(約2年前の1週間)しか来たことはありませんが、目に入る全てに心からわくわくしました。日本はとても清潔で、秩序があり、人々がとても親切で優しかったことを覚えています。そしてクラシック音楽にはすごく情熱的ですね。

—戸塚のお客様へメッセージをお願いいたします。

戸塚の皆さんにお会いできるのが待ちきれません! 初めて訪れる街ですが、きっと大好きになるだろうと確信しています。たくさんの方にお越しいただけると嬉しいです。コンサートの後にはサイン会で皆さんに会えることをとても楽しみにしています!

(構成: 山上由布子)



©SimonFowler

ジョージ・リー (ピアノ) George Li

10歳にしてリサイタルデビュー、2011年にはメルケル首相を迎えたホワイトハウスの公式晩餐会でオバマ前大統領のために演奏を披露した。

2015年チャイコフスキー国際コンクールで第2位受賞。翌年のエイブラー・フィッシャー・キャリア賞など多数の受賞歴を持つ。共演歴には、ドゥダメル指揮ロサンゼルス・フィル、ティルソン・トマス指揮サンフランシスコ交響楽団、ノセダ指揮ロンドン交響楽団、テミルカーノフ指揮サンクトペテルブルク・フィル、ロン・ユー指揮フィルハーモニア管弦楽団など名だたる名指揮者、名樂団が並ぶ。中でもゲルギエフ指揮マリインスキイ管弦楽団とは頻繁に共演しており、ワシントン・ポスト紙に「驚異的なテクニック、深い洞察力と表現力」と評された。またワーナー・クラシックスとの専属契約を結び、2017年9月にはマリインスキイ劇場でライブ録音したデビューアルバムがリリースされた。華麗な技巧と並外れた優雅さを併せ持った、今最も注目を浴びる若手の一人である。

さくらプラザ開館5周年記念
ジョージ・リー ピアノリサイタル
2019年1月20日(日)14:00開演(13:30開場)

*詳細は裏表紙をご覧ください。



混声合唱団 Chor stella

～私達にとってのChor stella～

BS-TBS「日本名曲アルバム」でお馴染みの混声合唱団 Chor stellaのみなさんが、12/1(土)名曲サロンVol.17に初登場。リーダーの藤原唯さん、メンバーの宮地江奈さん、三木佑真さんの3名にインタビューを行いました。終始笑いが絶えない仲の良さ。ぜひ、お楽しみください。



左から)宮地江奈さん・藤原唯さん・三木佑真さん

まずは合唱団のお名前の由来をお聞かせください。

私たちが国立音楽大学の大学院を卒業する頃、2013年の番組初回放送に「国立音楽大学カメラタ・ムジカ合唱団」として出演したのをきっかけに、その後番組からのオファーを経て、名前を新たに「コール・ステッラ」としての活動が始まりました。聴いてくださる方々の心を星のように優しく照らしたいという想いと、私たち自身がこれから歌手として輝いていきたいという気持ちで、イタリア語で《星》を意味する "stella(ステッラ)" に《合唱》を意味する "Chor(コール)" を付けました。

—コール・ステッラはどのような合唱団ですか？

国立音楽大学卒業の同世代の歌手を中心に結成しています。普段はソリストとして活躍している歌手が揃っていますので、メンバーそれぞれ皆さんに覚えていただけたら嬉しいな!という想いから、できるだけ同じメンバーでコンサートや収録を行っています。学生時代からの友達や先輩・後輩も多いので、苦楽を共にしてきた信頼関係と安心感があります。

—合唱とソロの活動の違いはなんですか？

例えばオペラですと、同じ声種の人が集まって一緒に歌うということはなかなかないのですが、合唱で自分と同じ声種の仲間が沢山いるということがます大きな違いです。



三木佑真さん

また、みんなで一つの音楽を創り、補い合っていく安心感も魅力です。

—5年間活動してみていかがですか？

応援してくださるファンの方がとても増えました!コール・ステッラをきっかけに、今まで行く機会がなかった"コンサート"に、一歩勇気を出して出かけてくださるお客様も沢山いらっしゃいます。中にはどっぷりオペラに夢中になられたお客様もいらして、こんなに嬉しいことはありません!また、自分たちの成長をずっと見守ってくださる方がいらっしゃるのは、とても心強いです。

—今後の活動でやってみたい事はありますか？

全国ツアーをやってみたいです!私たちを応援してくださっている方の中には地方にお住まいでの遠方には中々来て頂くのが難しい方もいらっしゃいます。そんな方々のために、地方公演で音楽を届けられたら嬉しいです。昨年はご依頼を頂き、鳥取・岡山・長野で公演を行うことが出来ました。公演も印象的でしたが、メンバー約20人での2泊3日の旅は、修学旅行のようでも楽しかったです。

—指揮者の佐藤宏先生についてお聞かせください。

コール・ステッラとしては3年くらいお世話になっています。佐藤先生は国立音楽大学や二期会オペラ研修所でも指揮をしていらっしゃるので、ほとんどのメンバーが学生や研修生としてお世話になっていた時期があります。メンバーによっては10年以上のお付き合い!ドキドキしながら番組の指揮を依頼したところ、大変快く引き受けさせていただきました。とても優しくお父さんのような先生ですが、いつもしっかりと私たちを導いてくれます。私たちの事を本当に理解してくださっていて、限られた時間の中での的確な指示をくださる、大変信頼できる存在です。



BS-TBS「日本名曲アルバム」より《電話でキッス》
左から)宮地江奈さん・藤原唯さん

—代表の藤原さんはどのような方ですか？

始まりは番組に出演するためのグループだったのですが、ここまで色々な活動を行えるようになったのは藤原さんのおかげです。収録や公演を行うには音楽面の事だけではなく、細かな事務作業や、調整作業などいろいろあります。手伝えることはメンバーで分担をしていますが、大変なことが多いと思います。また、私達が気持よくコール・ステッラで活動できる空気を作ってくれる方です。まさに「リーダー」です!

—藤原さんにとってコール・ステッラはどんな存在ですか？

一言で言うと「帰る場所」です。この5年間めげずに音楽を続けてこられたのは、コール・ステッラがあったからと言っても過言ではありません。辛いことがあった時や、悩んでいる時もコール・ステッラの練習に行くと穏やかな気持ちになります。学生時代の仲間にも会えるので、私もまた頑張ろうという気持ちにさせてくれる、そんな温かい存在です。

—戸塚公演の聴きどころ、見どころをお聞かせください。

コール・ステッラにとって初のクリスマスコンサートです!クリスマスソングを華やかな合唱でお届けします。また、演出家の高岸未朝先生に構成をお願いした「こうもり」というオペレッタを元にしたオペラコーナーもありますので、オペラ歌手としての私たちもお楽しみください。



BS-TBS「日本名曲アルバム」スペシャルコンサート2018集合写真

もちろん、番組で歌っているような歌謡曲もありますし、さらに今回は指揮者体験コーナーもあります。さくらプラザホールで「コール・ステッラを振ってみましょう!」

—最後にコンサートにいらっしゃるお客様に一言お願いします。

大好きなメンバーでお贈りするコンサートです。クラシックも他の娯楽と同じように、気軽に家族みんなで楽しんでいただけるような、そんなコンサートを目指しています。幅広い年代の方に楽しんで頂けるプログラムですので、是非沢山の方にご来場いただけたら嬉しいです。メンバー一同、心よりお待ちしております!

(取材・構成: 近藤喬之)



BS-TBS「日本名曲アルバム」より

Chor stella (コール・ステッラ)

BS-TBSで放送中の『日本名曲アルバム』にレギュラー出演中のアンサンブル・グループ。

2013年の初回放送に国立音楽大学カメラタ・ムジカ合唱団として出演したのをきっかけに、番組からのオファーを経て名前を新たに再結成。国立音楽大学の卒業生を中心に、音楽大学・大学院の声楽科を卒業したメンバーで構成されており、普段はそれぞれがソリストとしてオペラやコンサートで活躍している。Chor stella(コール・ステッラ) concertでは、番組で演奏している歌謡曲や唱歌にクラシックの曲も加え、ソロから合唱まで多彩な編成で魅せるスタイルで演奏。音楽の垣根を払い、様々な方に声楽そしてクラシック音楽を気軽に楽しんで頂くことを趣旨としている。



名曲サロン Vol.17
Chor stella concert in 戸塚～クリスマスの贈り物～
2018年12月1日(土)14:00開演(13:30開場)

[出演]

ソプラノ：藤原唯、古沢綾乃、宮地江奈
アルト：今井実希、実川裕紀
テノール：高柳圭、三木佑真
バス：金子慧一、小林啓倫

指揮：佐藤宏
ピアノ：齋藤亜都沙

*詳細は裏表紙をご覧ください。



Illustration Kanako Ogawa

さくらプラザ オープンデー 2017 真夏の こども探検隊

2018年7月21日(土)
9:30~16:00

さくらプラザ全館を使って、家族みんなで楽しめるイベントを開催しました。
4年目の「真夏のこども探検隊」、テーマは“摩訶不思議! Dr.キミーからの挑戦状”。
ご来場人数は延べ約2,000人。こどもたちのキラキラした笑顔があふれる1日をレポートします!
※来場者・参加者数は各回の合計です。



「摩訶不思議!」なオープンデーは戸塚消防団のラッパ隊のファンファーレが合図となって始まりました。力強い音にパワーをもらいました!



そして4階のフロアには穴の開いた絵画がずらり。
こちらは事前に開催したワークショップでこどもたちが作ったおとぎの国のお話の“顔はめパネル”!
穴の開いているところに顔をはめて……。
おとぎ話の世界に入っちゃった!?
オープンデーのフォトスポットになりました。



4F ホール 夏休みファミリーコンサート ワンダードラムパフォーマンス

出演:T.J.P.P.A.L(ティー・ジェイ・パル)／来場者:515名

「世界の果てまでイッテ Q!」等、テレビ出演も多い打楽器パフォーマンス集団が登場!マリンバやドラムをはじめとする打楽器で、「熊ん蜂の飛行」や「大きな古時計」等を演奏いただきました。リズミカルな音色に大人もこどもも笑顔に♪客席も一緒になって行う“ボディ・パーカッション”も大好評!
開場時間にはロビーパフォーマンスも。これから始まるコンサートへのワクワクと期待が高まりました。



3F ギャラリー さくらチルチル 夜桜プラザ

制作:小林 良穂／協力:グローバルキッズ戸塚第二保育園／
来場者:約330名

さくらプラザ初の企画“プロジェクトマッピング”!
柏尾川に舞い散る桜をイメージした映像を投影しました。足を踏み入れると、花びらの動きが変わっていきます。暗闇での真夏のお花見☆まるで異世界に入り込んだようなふしぎな空間!
桜の花びらは、グローバルキッズ戸塚第二保育園に通う園児の皆さまが可愛く塗ってくれました♪



4F リハーサル室 ニンニン! パントマイムの巻

出演:パントマイムパフォーマー 佐々木 憲／参加者:約155名

さくらプラザに忍者があらわれた!
パントマイムパフォーマー 佐々木 憲さんが先生となって、パントマイムを教えてくれるワークショップを開催しました。見えない壁を突破したり、さくらプラザの中をぬき足さし足探検したり! 最後はリハーサル室から飛び出し、練習の成果を発表しました。みんな楽しそうに発表できました!



4F 練習室3 なりきり! 戸塚消防団 for キッズ

協力:戸塚消防署・戸塚消防団／参加者:約500名

消防衣を着て写真が撮れるコーナーが大人気!
大人用も用意してあったので、家族で消防団になりきっている方もたくさんいました。
これを着て、僕も・私も戸塚消防団の一員だ!



4F 練習室1 バラララ ピアノバラバラ研究所

出演:ピアニスト 金森 大／来場者:約120名

ピアノの中ってこんな感じ?をコンセプトにピアノについての説明や、クラシックの演奏があったり……。
「鍵盤は何個あるのかな?」とみんなで一緒に数えたね!
初めてピアノを弾いてみたお友だちも、金森お兄さんと一緒に上手に演奏ができました♪



4F 練習室4 トオテ テテトイ ブックトラベル ゴーシュの世界

朗 読／櫻堂 美夏子・チエロ／増山 頌子
(さくらプラザ サポートアーティスト)

宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」を、朗読とチエロ演奏で楽しんでもらいました。目の前での出演者の演技に、まるで自分たちもお話の中の登場人物になったようにハラハラドキドキ。
素敵なチエロ演奏に大人もこどももうつとり……。ゴーシュの世界にぐっとひきこまれていました。



4F エリア 宝さがし

参加者:約350名

Dr.キミーからの7つ挑戦状をみんな一生懸命に解いていました。
7つの答えが導き出した宝のありかは……!?

やっとの思いでお宝を見つけてもまたしても試練が待ち受けていました。宝をゲットするには1回しかチャレンジできない「お宝すくい」をしなくてはいけません。たくさんほしい～!!お宝を取るとの顔は真剣そのもの。みんなたくさんゲットできたかな?

さくらプラザスタッフのアイディアが詰まった「真夏のこども探検隊」。来年はどのようなテーマ・イベントになるのでしょうか……?
そしてこちらが“こどものため”であるのに対し、“大人のため”的イベントもございます!
2019年2月14日~16日「アートバザール2019」開催決定! 音楽、展示、体験……と無料でお楽しみいただける企画をご用意しています。
詳細は次号(1月1日発行)で紹介いたしますので、こちらもお楽しみに!

子どものための 芸術の学校 パントマイム

とつか
未来創造
プロジェクト

2018年6月~8月 全8回
リハーサル室

2018年度の「子どものための芸術の学校」は、パントマイムからスタート!

参加者は1名だったため、マンツーマンでじっくりとさまざまなパントマイムを覚えていきました。

最終日は成果発表会。「『ビックリ ズッカーマンショー』のお手伝い!?」と称して、ご家族の前で素敵なおしゃべりを繰り広げました♪

子どものための芸術の学校とは…

演劇・ダンス・パントマイム・落語・日本舞踊など、からだをつかったパフォーマンスをこどもたちが学ぶ場です。芸術活動に関心を持ち継続して学びたいと思った子どもたちが、専門的な教育を受けることが出来る年齢になるまでは、間、自らの意志で、自主的に学ぶ機会を提供します。

講師：ズッカーマン 明子(あきこ)さん

25歳で渡英、数年後イスラエルに移民として入植。
2004年、イスラエルから帰国する飛行機の中でパントマイムをはじめる決心をする。
2006年、アサヒビル・アート事業支援を受け、各地で公演をはじめる。
2008年、新宿区神楽坂にてパントマイムクラスを開き、指導にあたる。

練習
風景

1日も休むことなく笑顔で頑張りました!



先生手作りの「菓子箱(かしばこ)くん」。
意外と動かすのは難しい!



カバンが動かなくなっちゃった!

本番
風景

最終チェックのあと、ご家族を招き入れてショーのはじまりはじめり……☆



大好きな野球をテーマにした
パントマイムにも挑戦!

3か月間指導くださったズッカーマンさんありがとうございました!

現在 芸術の学校では、振付家・演出家 美木マサオさんによる「ダンスシアター」を12月まで開校中です。



庚寅長月の会

かのえとらながつき

よもやま噺
よもやまばなし

其の4

「ウサギ LOVING」

私がウサギを飼いだして間もなく丸3年にならうとしています。

2年前の秋に当時小6の娘と小4の息子が動物を飼いたいと言いました。わたしの知らないところ妻と子供達は着々とウサギを飼う計画を進めていたのです。私は子供の頃からペットを飼ったことがなく、犬でも猫でもそれほど好きではないことは確実にわかつていたはずですが、それでも私は何も知られぬままウサギを扱うショップへと誘われたのです。買う(飼う)つもりはないけれど見るだけ見てみようといふ言葉に乗せられて。

展示されている生後2ヶ月から3ヶ月のウサギ達はきちんと生後1ヶ月半まで親ウサギと過ごしているそうです。安心できるフリー

です。それを拒絶しているはずの私に入り込んだドワーフと垂れ耳のホーランドロットの2種類。ネザーランドの方がやんちゃらのんびりしてて、いつの間にかウサギの知識が活用やすいのね。ついで、この間にかウサギの知識の数々がそれを拒絶しているはずの私に入り込んでいます。ホーランドロットの雌だと……このリンクスっていう赤茶色の毛色が可愛いよね。

ダード。ウサギの種類は耳がピンとたつたピーターラビットのモデルにもなったネザーランドドワーフと垂れ耳のホーランドロットの2種類。ネザーランドの方がやんちゃらのんびりしてて、いつの間にかウサギの知識

の数々がそれを拒絶しているはずの私に入り込んでいます。ホーランドロットの雌だと……この

リンクスっていう赤茶色の毛色が可愛いよね。

ダード。ウサギの種類は耳がピンとたつたピーターラビットのモデルにもなったネザーラ

ンドドワーフと垂れ耳のホーランドロットの2

種類。ネザーランドの方がやんちゃらのんびりしてて、いつの間にかウサギの知識



チェコ声楽留学奮闘記

Vol.4

ソプラノ：松崎 夏美

ナズダール
Nazdár！（どうも！）

日本では紅葉が見頃を迎えてる頃でしょうか？

山の少ないチェコですが、その代わり丘がたくさんあり、秋にはやはり黄色やオレンジにお召し替えします。私は、チェコの人々は自然にとても親しんでいるように思います。日本のような娯楽施設はほとんどありませんが、ワイン片手に公園でピクニックをしたり、郊外へ出かけて丘や森やお城の周りを散策したり、ごく気軽に自然を楽しんでいます。他にも、自家製の蜂蜜を作ったり、庭で採れた果物でお菓子を作り、誰かにプレゼントしたり……。「手作り」が生きている国だな、とよく感じます。人の手が生きている、素朴でのんびりとした温かな暮らしなんだな、と。そして私の目にはそれがとても素敵に映るんです。ただ、一緒に出掛ける時には、彼らの「すぐそこ」と私の「すぐそこ」にズレがあるので、一番歩きやすい靴で出かけるようにしています（笑）。



スタヴォフスケ劇場

そして、チェコの劇場と言えば忘れてはいけないのが、同じくプラハにある国民劇場ですね！この劇場は、ハプスブルク家に支配され、劇場でドイツ語の使用が強要されていた時代、チェコ語で上演できる自分たちの劇場を作るんだ！と、チェコ全土から国民の寄付などで資金を集められ建設されました。まさにチェコ人の意地と誇りが輝く劇場です。非常に荘厳で美しく、天井がとても高い！最上階から下をのぞくとちょっとヒヤッとなります（笑）。さらに、ブルノにあるヤナーチェク劇場には、学生時代本当に足しげく通いました。比較的新しいモダンな造りの劇場で、完成当時チェコスロバキアの中で最も大きく、最も設備の整った劇場だったそうです。ここにはどれほど通ったことか…と言いますのも、学生は当日券が250円ほどで買えるんです！オペラやバレエが250円で、しかも最前列付近で見られる！前方の席はステージや字幕は見づらいですが、私は演奏者の方々の息遣いを間近で感じられる方が好きなので、願ったり叶ったりでした♪

前方の席はステージや字幕は見づらいですが、私は演奏者の方々の息遣いを間近で感じられる方が好きなので、願ったり叶ったりでした♪

前方の席はステージや字幕は見づらいですが、私は演奏者の方々の息遣いを間近で感じられる方が好きなので、願ったり叶ったりでした♪



チェコ豆知識

チェコではドレスアップして劇場に行く習慣があります。

皆さんも足をお運びになる際にはぜひ、少しおめかししてお出かけください♪
とても素敵なお気分が味わえると思います♪

松崎 夏美
Natsumi Matsuzaki

フェリス女学院大学音楽学部演奏学科・同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中よりチェコ声楽作品に強い関心を持ち、2015年よりチェコ共和国政府奨学金を得て留学、ブルノのヤナーチェク音楽芸術アカデミーにて研鑽を積む。現在はプラハオペラスタジオに所属し、精力的に演奏活動を行なっている。これまでに東由子、土屋広次郎、宮部小牧、秦貴美子、I.ミケスコヴァー、J.マルコヴァーの各氏に師事。

男は背中で物語る 戸塚見返親仁

トツカミカエリオヤジ
戸塚見返親仁其之
三十三商店のご主人など、戸塚区内で働いている
オヤジ世代を紹介するコーナーです。

お店はいつオープンしましたか？

静岡出身の曾祖父の代から茶業にご縁をいただきおり、1979年に私の父が戸塚で創業しました。当社の歴史はWEBの「春芳茶園について」というページで詳しく掲載しています。ぜひご覧ください！

以前はどのようなお仕事をされていましたか？

小学校の作文に「お茶屋になる！」と書いており（笑）、大学時代は経営学部に進みました。しかし大学の時は強く茶業をやりたいとは思っておりませんでした。デザインや店舗陳列などを学びたいと思いアパレルに就職し、服作りに興味を持って勉強したり好きな音楽をやったりして自分の感性を思い切り磨いていました。

春芳茶園で働き始めたきっかけはなぜですか？

28歳の時に父が体調を崩した時があり、手伝い始めた事がきっかけです。今考えると子どもの頃、父母がお茶の素晴らしさをお客様に熱心に伝えている姿を見ていて、茶業に興味を持ったのだと思います。そしてさらに興味が強くなったのは毎年父が全国の茶の生産地を巡り、ものすごい種類と量のお茶をティーステイングして、当社オリジナルの茶葉を製造していたことです。

哀愁漂う後ろ姿から何処の親仁さんだろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します！



株式会社 春芳茶園
代表取締役社長
Shunpo Chaen
春芳茶園
ごとう たかひろ
後藤 隆典です。
後藤さんオススメ商品
静岡掛川・菊川産 深蒸し煎茶
「ひととき」

ティースティングの時は、真剣に恐ろしさを感じるほどで、時々「お前飲んでみろ！」と言われて「どうだ！」と聞かれるのですが、最初は答えることができませんでした。でも、毎年ティースティングを繰り返すと、不思議なですが良質な茶葉とそうでない茶葉の違いを感じられるようになってきました。

当社オリジナルの高品質な茶葉を製造販売できることは、プレッシャーもありますがとてもやりがいがあります。

お父様の後を継いでいかがですか？

正直とても大変です（苦笑）。当社の仕事も店舗販売だけでなく、飲食店様、病院、ケアセンター様への配達、お電話でのご注文やインターネットでの通信販売も増えており、いつも、どこでも当社の茶葉をわかりやすく購入できる環境を整えているところです。

また、父の時代にはなかったカフェ業務を行っています。地元で作られた搾りたてのミルクを使った濃厚抹茶ソフトや当社のオリジナル抹茶とスイーツのセットなど、普段お茶を飲まないお客様でも気軽にお茶体験をしていただけるお店作りを行っています。

今後の目標はありますか？

世界中のお客様に茶葉でお茶を飲んでいただける「良縁」を創造し続ける日本茶専門店になりたいです。「和の心」を世界中のお客様に茶葉を通じて伝えていくことが当社の目標です。

顔見世



親に逢いに行こう！

春芳茶園

横浜市戸塚区戸塚町 4253-1
サクラス戸塚 1F

TEL. 0120-05-6661

年中無休

営業時間：10:00 ~ 21:00

HP : <https://syunpou.com/>

次号の親仁は・・・？

出張! 戸塚新聞

webマガジン「戸塚新聞」の出張版。戸塚区のディープな情報を
鋭意取材中！ 詳しくは「戸塚新聞」で検索！

#17

酒

200円で焼酎試飲放題！初心者にもおすすめ 焼酎いっぱい石渡商店



今回取材したお店

石渡商店

045-435-5983

戸塚区戸塚町145

秀文堂ビル202号

休業日：日曜・月曜・祝日

営業時間：14:00~20:00

木曜は19:00まで

戸塚小学校の向かいのビル。そう、最近、1Fに中華料理屋ができるビルの2Fに、青い看板で「焼酎いっぱい石渡商店」。仕事を辞めて、今年の3月から準備をはじめ、9月にお店をオープンした石渡さん。焼酎への情熱のはじまりは、10年ほど前に家族旅行で行った八丈島にある酒屋だったんだとか。その酒屋がとにかくシャレっていて、甕についた蛇口から試飲できるものもあったそうです。

そして、石渡さんを焼酎の道へ

に引き摺り込むきっかけとなつたのが、「青酎」という焼酎。それからいろんな焼酎を飲むようになつて、いつかは、自分もみんな酒屋を営みたい…という思いと、仕事や年齢との関係で、今年オープン。

八丈島の経験を元に、石渡さんが作ったお店も「試飲ができる酒屋」。お客様は、なんと200円で好きな焼酎の試飲を何種類でもできます！ 実はこれ、焼酎ビギナーにオススメなんです！

「なんでもそうだと思いますが、パッケージだけだと味ってわからないんですよね？ 烧酎は、結構ボトルが特殊な形のものが多くて、そんな見た目で選んでも面白いんですが、やっぱり、自分が好きな味のものを見つけてほしいです」と石渡さん。

なるべく珍しいものを、と選んだ焼酎が棚にずらり。
…続きはwebで

Information

「戸塚新聞」とは

戸塚区の情報満載のWebマガジン。知っているようで知らない「戸塚」の魅力的な情報を発信。戸塚新聞のすべての記事を読みたい人は「戸塚新聞」で検索！

戸塚新聞

検索



戸塚新聞 石渡商店

検索

さくらプラザコンサートスケジュール

<p>秋のさくらプラザ寄席 第3回 五人の真打による 庚寅長月の会 戸塚公演 柳家小せん、蟹氣楼龍玉 三遊亭鬼丸、林家きぐ磨、入船亭扇里 11/4(日) 13:30 全席指定 一般 2,500円 横浜市民 2,000円</p>  <div style="position: absolute; top: 60px; left: 420px;">  <p>好評 発売中</p> </div>	<p>チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり) 詳細はチラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※学生券をお買求めの際は学生証を必ずご提示ください。</p> <p>若林 頭 セルフ・プロデュース ショパン・全ピアノ作品シリーズ ショパンを巡る旅 2018-2020《全15回》 11/16, 2019.2/8(金)19:30 全席指定 各回 一般 2,500円 学生 1,500円</p>  <div style="position: absolute; top: 60px; left: 860px;">  <p>好評 発売中</p> </div>
<p>鈴木 理恵子 室内楽シリーズ Vol.9 弦の響き～シューベルトの傑作～ 鈴木 理恵子(ヴァイオリン)、吉村 知子(ヴァイオリン) 鈴木 康浩(ヴィオラ) 毛利 伯郎(チェロ)、高木 慶太(チェロ) 11/24(土) 14:00 全席指定 一般 3,000円／ペア 5,000円 学生 1,500円</p>  <div style="position: absolute; top: 180px; left: 420px;">  <p>好評 発売中</p> </div>	<p>前橋汀子プロデュース Vol.10 Xmasコンサート 前橋 汀子(ヴァイオリン) 森下 幸路(ヴァイオリン) 他 12/8(土) 14:00 全席指定 一般 4,000円 戸塚区民 3,500円 EX席 2,500円(補助席・見切れ席)</p>  <div style="position: absolute; top: 180px; left: 860px;">  <p>好評 発売中</p> </div>
<p>笑う門には福来る。新春初笑い！！！ 新春さくらプラザ寄席～其の陸～ 楠家文蔵、入船亭扇辰 柳家小せん、三増紋之助、柳家わさび 2019.1/6(日) 13:30 全席指定 一般 3,000円 横浜市民 2,500円</p>  <div style="position: absolute; top: 330px; left: 420px;">  <p>好評 発売中</p> </div>	<p>さくらプラザ開館5周年記念 ジョージ・リー ピアノリサイタル 2019.1/20(日) 14:00 全席指定 一般 3,500円 横浜市民 3,000円</p>  <div style="position: absolute; top: 320px; left: 860px;">  <p>好評 発売中</p> </div>
<p>即興演奏×クラシック 平野公崇 Sax 即興演奏レクチャーコンサート 平野 公崇(サックス) 山田 武彦(ピアノ) 2019.3/16(土) 14:00 全席指定 一般 2,500円 学生 1,000円</p>  <div style="position: absolute; top: 470px; left: 420px;">  <p>まもなく 発売</p> </div>	<p>名曲サロン シリーズ Vol.17 Chor stella concert in 戸塚 ～クリスマスの贈り物～ 12/1(土)14:00 コール・ステラ Chor stella 全席指定 一般 2,500円 ペア 4,000円 会場:ホール</p>  <div style="position: absolute; top: 500px; left: 860px;">  <p>好評 発売中</p> </div>
<p>らららん♪ドレミシリーズ 各回 第1回 10:45／第2回 12:00 全席自由 500円(0歳より有料) 演奏/Bambini(バンビーニ) 会場:リハーサル室</p> <p>Vol.3 0歳から大人まで楽しめるコンサート 12/19(水) ~サンタさんからの贈り物～</p>  <div style="position: absolute; top: 610px; left: 420px;">  <p>好評 発売中</p> </div> <p>Vol.4 0歳から大人まで楽しめるコンサート 2019.3/7(木) ~春の贈り物～</p>  <div style="position: absolute; top: 680px; left: 420px;">  <p>まもなく 発売</p> </div> <p>Ticket さくらプラザ電話予約 12/21(金)14:00～*窓口販売は翌日9:00から</p>	<p>Vol.18 浅井隆宏が弾く ピアノ名曲集 ～古典から現代まで～ 2019.2/28(木) 第1回 11:30／第2回 14:30 浅井 隆宏(ピアノ) 全席自由 800円 会場:リハーサル室</p>  <div style="position: absolute; top: 600px; left: 860px;">  <p>まもなく 発売</p> </div> <p>Ticket さくらプラザ電話予約 11/28(水)14:00～*窓口販売は翌日9:00から</p>

9・10月号の「戸塚見返親仁」のコーナーの「麺や 太華」は、以前から場所は知っていましたが足を運んだことはなく、記事を読んで尾道ラーメンの店で修行してきた味だという内情を知り、是非一度口にしてみたいと思いました。広島県から直送だという、ネギがたっぷりのった写真のねぎ増しラーメンがお目当てです。また、習った味を出すために麺の状態を気候に合わせているという努力も味わいに行きたいです。

【ペンネーム：春野葉桜】

掲載された方には、お好きなさくらプラザ主催公演チケット*をプレゼント！

*ご要望に沿えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

●氏名 ●掲載用ペンネーム ●ご住所 ●お電話番号 を必ず記載の上、郵送もしくはメールにてお送りください。

※ご記入いただいた個人情報は、当コーナーの目的以外には使用いたしません。※200文字程度におまとめください。

※誌面の都合上、原稿を一部修正させていただくことがございます。

お
た
より



戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL : 045-866-2501 FAX : 045-866-2502

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎 4F

<https://www.totsuka.hall-info.jp>

event@totsuka.hall-info.jp

編集後記 さくらプラザ事業チームでは来年度の企画も固まり、只今絶賛準備中です！ 早く皆様にラインナップをお知らせしたいと思っています♪ (桑田)

